

高瀬会だより

社会福祉法人 高瀬会

発行者：高瀬会新聞委員会

編集発行責任者：網 真作

〒649-4224 和歌山県東牟婁郡古座川町

高瀬353番地

TEL 0735-72-3355 (代)

FAX 0735-72-3356

発行日：2004年10月27日



▲5名の100歳以上の方々と団楽される切土清之理事長

敬老祝賀会～おめでとうございます～

9月15日、後地 文次郎様〔古座川園〕、山口 美喜枝様〔あじさい苑〕がそれぞれ100歳を迎えられ、小泉内閣総理大臣、木村県知事からご長寿を祝って表彰状と記念品が贈られました。

また、古座川園では、山田 亮子様(102歳)、佃 卯年様(101歳)、池田 きく様(101歳)と4名様が100歳以上となり、お元気に生活にされております。

社会福祉法人 高瀬会では、2会場に分れて敬老祝賀会が盛大に開催され、来賓の方々のご祝辞、東会様による恒例の祝いの舞、和やかな雰囲気の中での会食等、楽しい一日を過ごすことができました。

ご参加頂いたみなさま本当にありがとうございました。



パワーリハビリテーションとは

前回の高瀬会だよりでも紹介しましたが、日常生活に必要な筋力回復を図る方法であり、単にマシンを使用した筋力アップトレーニングではなく、高齢により運動量が低下した結果、衰えた筋力を再活性化させ、自立度の向上を図ることを目的としたリハビリテーションです。身体を動かす力と気持ちを改善し、前向きな生活へと変えていくことを目指しています。

先駆的なリハビリテーションへの取り組み

パワーリハビリテーション手法としては

①整理体操・ストレッチング・マシントレーニングを中心としたコアプログラム、②歩ける方はできるだけ歩行移動し、車イスやベッドに依存的にならないよう1つ上の移動レベルを目指す移動ケアプログラム、③遊びを取り入れた運動によるパワーレクリエーションの3つからなります。マシントレーニングの負荷量は、評価スケールにおいて楽に運動が行える程度の設定を行います。頻度は週2回を3ヶ月間(1クール)行うのが基本となり、初回と1クール後に評価を行い比較検討します。あじさい苑では、今年5月末(県



▲パワーリハビリの順番を待つお客様

下2番目)より導入して以来、一部のお客様に動作・バランス能力の向上、姿勢改善といった動作性の向上が認められています。今までは、やっでもらう「受身のリハビリ」でしたが、「する」という能動的態度が必要となります。介護保険対象者では、要支援から要介護2くらいまでの方の自立度向上が期待できるとされていますが、要介護状態が悪化することを防ぐ効果も認められており、要介護度が高い方への取り組みも今後、期待されることです。

介護予防の観点から

『高齢者の尊厳を支えるケア』確立への方策の一つとして、介護予防・リハビリテーションの充実が掲げられています。自立支援を行うには機能向上を図ることが重要であると、筋力向上トレーニング事業が介護予防・地域支え合い事業として新たに位置づけられ、同事業に取り組みむ市町村(自治体)が増えています。また、全国的に、年々上昇する介護保険給付費が問題視されていますが、要介護度が下がる効果により、保険給付費の抑制にも繋がると考えられています。

一方、平成18年度の介護保険制度見直しには、要支援や要介護1などの軽度者に新たな予防給付を導入する方針であるということが謳われてきました。今後の介護保険制度運営上においても、介護予防事業を充実させることが必要になってきているといえます。

社会福祉功労者表彰される

平成16年9月30日、県民交流プラザ和歌山ビック愛において、社会福祉功労者の表彰を切土桂施設長が授与されました。多年にわたる社会福祉の発展に功労のあった方々に表彰されるものであり、今後の社会福祉・地域福祉活動のより一層の推進が期待されています。

普通救命講習・避難誘導及び消火訓練

普通救命講習は、突然ケガや病気で倒れた方に対して行う応急手当の方法を習得していくことを目的としています。高瀬会高齢者総合ケアセンターでは、古座川消防署の協力の下、特に生命を救うために必要な心肺蘇生法と止血法を学びました。

また、施設では年2回の避難誘導・消火訓練を実施しており、避難誘導・消火・通報の各訓練が消防署員の立ち会いで行われました。職員はもちろんのこと入所者の方々も真剣なまなざしで訓練の様子を見物されていました。



高瀬会運動会

スポーツの秋到来!!

秋晴れの10月1日(金)高瀬にある若者広場にて、地元高瀬区の皆様も参加していただき、明神小学校との第5回秋季合同運動会が開催されました。好評のパン食い競争やおみやげ釣り競争では、小学生が一緒になってゆっくりに競技してくれたり、玉入れでは、お互いに夢中になったり、また、リレー競争では走る小学生や職員とそれを応援するみなさんの声がグラウンドに響きわたり、楽しい運動会が繰り広げられました。

今年は、もみの樹チーム(青組)が優勝!!トロフィーを受け取る時は喜びいっぱいのものでした。

閉会時には、明神小学校の校長先生より、卒業生の思い出の作文が紹介されました。高瀬会の運動会に参加して、みなさんの笑顔や表情の明るさに感動しましたという文面がとても印象的でした。



◀41名の小学生全員で叩く明神太鼓の勇ましい音が響きます。

運動会成績表					
合計	輪投げ	混合リレー	おみやげ釣り	玉入れ	パン食い競争
1	20	13	45	10	赤組
2	15	16	50	19	青組
3	10	13	40	13	白組



紀伊上臈杜鵑草

(キイジヨウロホトギス)

今年もグリーンヴィレッジ古座川の裏にある池のほとりに、キイジヨウロホトギスが咲き始めました。紀伊半島南部に自生する花で、ユリ科ホトギス属の多年草、宮中の女官・上臈(じようろう)に例えて名付けられた花は、艶やかな黄色をしており、釣鐘状に垂れ下がって咲く姿は気品に満ちています。この時期10月後半が見ごろです。





盆踊り仮装大会優勝チーム



仮装大会“大変ユニークだったで賞”



互盟社の勇壮な獅子舞



高得点を目指して集中っ!!



榎野老人クラブが誕生会のお祝いに…



息のあった職員による名演技

楽

し

か

っ

た

思

ひ

出

～高瀬会高齢者総合ケアセンター～

- 特別養護老人ホーム「古座川園」
☎ 0735-72-3355(代)

- たかせ会記念診療所
☎ 0735-72-3355(代)

- 老人保健施設「あじさい苑」
☎ 0735-72-6100(代)

- 高瀬会JR太地駅
高齢者居宅介護支援センター

☎ 0735-59-6066(代)
高瀬会第2訪問看護ステーション
高瀬会第2訪問介護ステーション

- 古座川町生活支援ハウス「ささゆり」
☎ 0735-77-0222(代)

- グループホーム「もみの樹」
☎ 0735-72-3322(代)

- 高瀬会デイサービスセンター
☎ 0735-72-3322(代)

- 在宅複合型施設
「グリーンヴィレッジ古座川」

☎ 0735-72-0611(代)
短期入所施設「グリーンヴィレッジ古座川」
南紀ケアプランセンター
古座川町在宅介護支援センター
高瀬会訪問介護ステーション
高瀬会配食サービスセンター

- 湯川温泉ふれあいサロン「ゆかし庵」
☎ 0735-52-1101(代)

編集後記

今年は台風の多い年で9月初めには大きな地震もあり、改めて自然の恐さを感じさせられました。最近では、すっかり空も高くなり、秋の匂いが漂っています。秋の味覚を満喫しながら穏やかに過ごしたいですね。

(由谷)